

事業名 **芸術鑑賞招へい事業**

[0619]

政策	豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実	施策	ふるさと意識の醸成と地域文化の創造	基本事業	文化 芸術を支援する市民組織の育成		
部名	教育部	事業開始年度	平成13年度	区分 1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	生涯学習課	事業終了年度	- 年度	区分 2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	芸術鑑賞機会の充実を目的とする市民団体
意図	・市民の主体的かつ創造性豊かな芸術文化活動が活発に行われる。 ・質の高い芸術鑑賞機会が増える。
手段	・芸術文化鑑賞機会の充実を目的とする市内の芸術文化活動団体及びこれらの団体で構成する実行委員会等を対象に事業費補助。・プロの団体、個人を招へいし、質の高い舞台芸術公演等の支援。・1事業あたりの補助金額は100万円以下とする。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度予算	23年度予算	目標
対象指標1	市民団体数	団体	4	4	4	4	
対象指標2							
活動指標1	補助金額	千円	1,700	1,700	1,600	1,650	
活動指標2							
成果指標1	鑑賞者数	人	672	805	1,500	1,000	
成果指標2							
単位コスト指標							
事業費計 (A)		千円	1,700	1,700	1,600	1,650	0
正職員人件費 (B)		千円	836	830	833	815	0
総事業費 (A) + (B)		千円	2,536	2,530	2,433	2,465	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案 (2月時点)

23年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつ23年度実施する事業
 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
 休廃止 : 21年度もしくは22年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
 新規 : 23年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性 (コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性 (成果)	向上			
	維持			
	放低置下			